

AT-1331-10/80 リリースノート

この度は、AT-1331-10/80 をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解
いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 4.1.3J

2 本バージョンで修正された項目

ファームウェアバージョン 4.1.2J から 4.1.3J へのバージョンアップにおいて、以下の項目が
修正されました。

- 2.1 メモリーへのアクセスタイミングを変更しました。
- 2.2 SHOW MODULE コマンドでモジュール名が正しく表示されない場合がありますが、
これを修正しました。

3 バージョン 4.1.2J で追加された項目

ファームウェアバージョン 4.1.1J から 4.1.2J へのバージョンアップにおいて、以下の項目が
追加されました。

3.1 AT-13A7/AT-13A6/AT-13A5 について

本バージョンより、AT-13A7/AT-13A6/AT-13A5 がサポートになりました。
バージョン 4.1.1J 以下のファームウェアでは、AT-13A7/AT-13A6/AT-13A5 はご使用に
なりません。

3.2 SNMP プライベート MIB について

本バージョンより、SNMP プライベート MIB の FstswitchMIB 内 fstswitchMcSpecificPC-
Entry の配下に以下の MIB オブジェクトが追加されました。

- fstswitchMcPCTsStatInCenter
- fstswitchMcPCTsStatInLinkPartner

4 未サポート機能

以下の項目は付属の取扱説明書、またはオペレーションマニュアルに記述がありますが、本製品
ではサポート対象外となっていますので、あらかじめご了承ください。

- フローコントロール機能

5 マニュアルの補足

付属の CD-ROM に収録されている「AT-S51 オペレーションマニュアル」の補足事項です。

5.1 ループバックテストの結果表示について

【参照】「AT-S51 オペレーションマニュアル」50, 203 ページ

ループバックテスト実行後に表示されるメッセージに、以下のメッセージを追加します。

Loopback test error : timeout packet received.

Transmit set xx packets, receive xx packet

宅側機器(AT-1311 など)からタイムアウトによるテスト終了パケットを受信したことを示します。2 行目の xx は、パケット送信回数の設定値と実際に折り返されたパケット数を示します。

障害箇所：

100Mbps 光ポート、光ケーブル、宅側機器(AT-1311 など)のいずれかに障害が発生しています。

5.2 モジュール情報の表示について

【参照】「AT-S51 オペレーションマニュアル」46, 197 ページ

メニュー画面の「Module Information Menu」表示および SHOW MODULE コマンドの表示で保守パケット取得要求の送信 / 停止を確認できるようになりました。

○「Module Information Menu」の表示

「Module Information Menu」画面に次の項目が追加されます。

TTC(TS-1000)： 保守パケット取得要求の送信 / 停止を ON/OFF で表示します。

○ SHOW MODULE コマンドの表示

全モジュールの一覧を表示した場合は、以下の情報の表示が追加されます。

TTC： 保守パケット取得要求の送信 / 停止を ON/OFF で表示します。

特定のポートに関する詳細なモジュール情報を表示した場合は、以下の情報の表示が追加されます。

TTC(TS-1000)： 保守パケット取得要求の送信 / 停止を ON/OFF で表示します。